

**アイヌ文化関連観光プロモーション事業業務委託
要求水準書**

1 運営体制・実績

(1) 業務実施体制と配置予定者の能力

本事業を円滑に実施するための適切な実施体制、業務責任者、業務担当者等を確保していること。なお、業務責任者及び業務担当者は、アイヌ文化を十分に理解しており、国内・海外からの観光客の増加に向けた訴求力が高いPRを実施するための十分な実績または能力を有する者が望ましい。

(2) 提案者のアイヌ文化関連観光プロモーション事業の取扱実績

阿寒湖のアイヌ文化を中心にした阿寒湖温泉の魅力を集約しWEB・動画等を通じ国内外に発信するプロモーションを行うことで、阿寒湖のアイヌ文化の認知度及び関心度を高めるとともに、阿寒湖温泉への誘客増につなげるという事業目的を達成するために必要な実績と能力を提案者自体が有していること。

2 委託業務内容

(1) 企画概要

- ① 本事業の目的並びに「アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現するための施策の推進に関する法律」、「釧路市アイヌ施策推進地域計画」及び「第二期釧路市観光振興ビジョン」の趣旨を反映した実施方針とすること。
- ② 阿寒湖アイヌシアター「イコロ」（以下、「イコロ」という。）における演目を含めた阿寒湖のアイヌ文化の魅力を集約したものとし、ウポポイの動向を踏まえたものとする。
- ③ 事業の実施にあたっては、阿寒アイヌ工芸協同組合をはじめ、阿寒DMO、阿寒湖温泉旅館組合及び商店街等で構成する推進体制（以下「推進体制」という。）をもうけて連携し取り組むこと。
- ④ アイヌの方々への謝金を計上する場合は、「釧路市アイヌ施策推進事業における謝金等の取扱要領」に従うこと。
※上記については、事務局まで問合せること。
- ⑤ 提案事業者の事務費や旅費等の計上にあたっては、必要最低限とすること。
- ⑥ 以下（２）～（６）の業務を一体的に実施することで、効果的な事業展開とすること。

(2) 夏・冬のプロモーション動画制作

- ① 夏・冬それぞれのプロモーション動画を制作すること。
- ② 動画の尺については、夏・冬それぞれ10～15分程度のものと、夏・冬それぞれのショートバージョン90秒～120秒程度のもののほか、(4)②にて使用可能な秒数とすること。
- ③ 内容については、モデルを1名以上採用し、イコロの新演目「満月のリムセ」(以下「新演目」という。)のカットを取り入れつつ、阿寒湖温泉のアイヌ文化を体験している様子を中心に、その他阿寒湖温泉の観光コンテンツも取り入れ、1泊もしくは2泊を想定したモデルプランを紹介するような動画の作りとすること。なお採用するモデルについては、推進体制と協議の上決定すること。
- ④ 単なる紹介動画とせず、視聴者が「実際に阿寒湖温泉を訪れてアイヌ文化を体験してみたい」と思えるよう、来訪者の増加への寄与が見込まれる制作内容とすること。
- ⑤ 視覚にて視聴者に魅力を訴えかけられるよう、下記の⑥を除き、字幕は極力少なくした制作内容とすること。
- ⑥ 視聴者に、各体験・観光コンテンツの名称を知ってもらえるよう、映像内にて各コンテンツの名称を字幕にて表示すること。なお言語については、日本語のほか英語等の必要な言語とする。
- ⑦ 制作したプロモーション動画については、YouTube「阿寒湖アイヌコタン」チャンネル(以下「アイヌコタンチャンネル」という。)に格納し公開すること。
- ⑧ アイヌコタンチャンネルにてアップされている阿寒湖四季の動画(<https://www.youtube.com/playlist?list=PLK-6y70eJeJkzeQIFkIH0MRbH2RgEe3I5>)と共存でき、且つ差別化を図った動画内容や構成とすること。なお、動画内で使用する各コンテンツが、上記四季の動画の内容と重複することを否定するものではない。
- ⑨ 制作にあたっては、市や推進体制と適宜内容や構成を協議し合いながら制作すること。

(3) プロモーション動画を活用したYouTube 広告配信

- ① 2(2)で制作する夏・冬のプロモーション動画を使用し、YouTubeにて広告配信を行うこと。広告のタイプや配信時期については、ターゲットや動画の内容から決定すること。
- ② 上記①にて実施する広告配信の結果から、視聴者の年齢や性別、国籍等を検証すること。また動画を視聴した人が、釧路市もしくは阿寒湖温泉へどの程度訪れたかも、高い精度にて検証すること。なお検証期間や検証内容については、受託後に市と協議し決定すること。

(4) その他各種手法を活用した情報発信

- ① 道内観光客向けに1回以上、テレビ番組にて情報発信すること。発信する内容については、新演目の内容や、下記に記載する閑散期イベントなどの告知を含めた内容を中心に、誘客を促す内容とすること。
- ② 首都圏の鉄道（山手線等）にて、映像による交通広告を実施すること。実施期間は1か月程度とし、誘客効果が高いと思われる路線や広告内容、実施時期を提案し、受託後に市や推進体制と協議し決定すること。
- ③ 必要に応じて、アイヌコタンや阿寒湖温泉を広く紹介するようなポスター、パンフレットなどの印刷物や、2（2）に記載している動画を除く映像等を作成すること。制作物の内容や量については、市、阿寒アイヌ工芸協同組合をはじめとする推進体制を含めて、受託後に適宜内容や構成を協議し合いながら制作すること。

(5) 旅行会社及び教育関係者等への情報発信

（注）本項目については、積算のための仕様として記載しており、提案を求めるものではない。よって、企画提案の審査対象外とする。

- ① 訪問する旅行会社や教育機関、訪問する人材等の選定は、推進体制が行う。
- ② 大阪・東京・札幌の旅行会社等の個別訪問に必要となる3泊分の旅費を最大2名分、計5回程度計上する。
- ③ 道東圏を中心とする教育関係者等への訪問に必要となる2泊分の旅費を最大5名分、計3回程度計上する。
- ④ 旅費、謝金、出演料等の執行管理をすること。
- ⑤ 天災・伝染病等提案者の責めに帰することができない事由により、当該情報発信を取りやめなければならないときは、他の実施事業へ振り替える等の代替策を検討すること。

(6) 閑散期誘客事業の実施

- ① 阿寒湖温泉の閑散期にあたる9月中旬～12月の期間に、アイヌコタンをはじめとする阿寒湖温泉へ誘客を図れるようなイベントを実施すること。実施期間は、2週間～4週間程度の比較的長期間に渡るイベントとする。
- ② イベントの内容については、アイヌ文化を取入れた内容とする。なお、企画提案書を提出する前に、地域として実現可能なイベント内容であるか確認する意図から、事前に市及び推進体制へ提案内容を確認することが望ましい。
- ③ アイヌコタンの敷地内で事業を実施する際には、実施場所や日時等の兼ね合いから、阿寒湖アイヌコタン内の各事業者と連携を図り、合意形成を図った上で実施すること。
- ④ 交付金の性質上、利益を得ることがないようなイベント内容とすること。

3 契約上限額

契約上限額は56,807,000円（消費税及び地方消費税の額を含む）とする。